

大学院農学府修士課程入学試験における 外部外国語試験の導入について

東京農工大学農学府では平成 28 年度に実施予定の平成 28 年度 10 月・平成 29 年度 4 月入学者選抜（大学院農学府修士課程）より、外部外国語試験を利用した試験に変更します。その内容については下記の通りです。

なお、詳細については平成 28 年 4 月に公表予定の東京農工大学大学院農学府（修士課程）学生募集要項に掲載します。

記

1. 外部外国語試験を導入する専攻と導入方法について

(1) 専攻独自で作成している外国語（英語）試験を廃止し、外部英語試験を導入する専攻

専攻名	変更前	変更後
生物生産科学専攻	専攻独自で作成した外国語（英語）試験を実施	以下いずれかの試験のスコアレポート（入学試験実施日から起算して過去 2 年以内のもの）を試験当日に提出する。 ・ TOEFL-PBT ・ TOEFL-iBT ・ TOEFL-ITP（本学実施に限る） ・ TOEIC 公開テスト ・ TOEIC IP テスト（本学実施に限る） ※スコアは本学で定める評価方法に基づき、選考に活用する。
共生持続社会学専攻		
自然環境保全学専攻		
農業環境工学専攻		

(2) 専攻独自で作成している外国語（日本語）試験を廃止し、外部日本語試験を導入する専攻

専攻名	変更前	変更後
共生持続社会学専攻 （外国人志願者のみ）	専攻独自で作成した外国語（日本語）試験を実施	以下いずれかを出願時に提出する。 ・ 日本語能力試験（N1）もしくは（1 級）の成績証明書 ・ 日本留学試験（日本語）の受験票の写し（入学試験実施日から起算して過去 4 回実施分のうち最も良い成績のもの） ※スコアは本学で定める評価方法に基づき、選考に活用する。

(3) 専攻独自で作成している外国語（英語）試験は引続き実施し、外部英語試験のスコアレポートと総合して選考を行う専攻

専攻名	変更前	変更後
環境資源物質科学専攻	専攻独自で作成した外国語（英語）試験を実施	<p>専攻独自で作成する外国語（英語）試験の成績と外部英語試験のスコアレポートを総合して選考を行う。</p> <p>出願書類として以下いずれかの試験のスコアレポート（入学試験実施日から起算して過去2年以内のもの）を出願時に提出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ TOEFL-PBT ・ TOEFL-iBT ・ TOEFL-ITP（本学実施に限る） ・ TOEIC 公開テスト ・ TOEIC IP テスト（本学実施に限る）

2. 導入する試験区分

大学院農学府修士課程入学試験（1次、2次、3次等における全ての試験区分）